



評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プレミスト円山北5条 プライムテラス	階数	地上14F
建設地	札幌市中央区北5条西25丁目7-2	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	104 人
気候区分	2地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2017年3月 竣工	評価の実施日	2017年3月17日
敷地面積	746 m ²	作成者	片平 博
建築面積	253 m ²	確認日	
延床面積	2,536 m ²	確認者	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項	
<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー性能、省資源、緑化への配慮を行っている。 ロードヒーティング敷設し融雪への取り組みを行っている。 	<p>A 省エネルギー</p> <p>高性能断熱材の採用、LED照明等の高効率設備機器の採用</p>
<p>B 省資源等</p> <ul style="list-style-type: none"> 防水工事のプライマー採用で化学物質の使用削減に配慮 断熱材は特定フロンを含まない材料の選定、グラスウールの採用 	<p>C 緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路沿いに積極的に緑化を行っている 中・高木、ピロティ(ポーチ)等の水平投影面積を確保
	<p>D 雪処理</p> <p>ロードヒーティングの敷設</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される